

## 令和5年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和6年4月17日

団体所在地 広島県廿日市市宮島町 960-2  
団体の名称 特定非営利活動法人キッズ NPO  
みやじま保育園  
職・氏名 園長 田中聖也

### 1 活動報告

#### 【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・春探し(花や新芽、虫探しなど)
- ・自然公園散策
- ・水辺の生き物観察・散策
- ・ビーチコーミング
- ・シーカヤック体験
- ・畑の活動(冬野菜の種取り、土づくり、夏野菜の種まき苗植えなど)

#### 【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・雨の日散策
- ・自然公園散策
- ・川遊び(生き物観察、海まで歩こう)
- ・海遊び(干潟観察、生き物観察)
- ・畑の活動(夏野菜の収穫)
- ・牛舎見学

#### 【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・農園の活動(野菜の収穫、農園内散策、親子 day)
- ・秋探し(木の実拾い、紅葉した葉っぱ探しなど)
- ・シーカヤック体験
- ・親子ウォークラリー
- ・焼き芋会
- ・畑の活動(冬野菜の種まき苗植え、収穫など)
- ・氷作り

#### 【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・冬探し(霜柱、氷、花など)
- ・自然公園散策
- ・倒木や枯れ枝での家づくり
- ・氷作り
- ・チャレンジ登山(弥山)
- ・農園の活動(野菜の収穫、花摘み、虫探し、散策)

## 活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

### 【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

キャンプ場での活動中、Yくん(2歳児)が「川の水を触りたい」と、段を下りて、川へ。

ひんやりした川の水を触って、満足し戻ろうとした時、登れないことに気づき困っている様子のYくん。

近くに幼児さん達がいたので、すぐに声を掛けずに、様子を観ることに…。

すると、Yくんが困っている事に気づき、Tくん(3歳児)がやってきました。しばらく二人で会話をし、状況が理解できたようで、そっと手を差し出してくれました。

Tくんの助けで、Yくんは無事登ることができました。

### 【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

8月の川遊び。

川で遊んでいると、体が冷えて寒くなったことを訴えてきたMちゃん(1歳児)。

保育士が、日向に出ると、体が温かくなることを知らせました。すると、自分なりに考え石垣に背中をくっつけて温まっていました。気になった子がやってきて、温かくなることを知ると、同じように石垣へ…。

気付けば数人集まり、みんなで話しながら楽しそうに温まっていました。

一緒にやってみると、とても温かかったです。

子ども達の応用力に驚かされました。



【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

キャンプ場へ、秋を探しにでかけました。落ち葉を踏んで歩いたり、木の実を拾ったりと楽しんでいました。そのまま散策していると、ひらひらと黄色い葉っぱが落ちてきました。見上げるとたくさんの黄色い葉っぱが！木を揺らすと、たくさん葉っぱが落ちてきて大喜びの子ども達。繰り返していると、誰が葉っぱを多く集められるかの競争が始まりました。幼児さんが、帽子を脱ぎ、帽子いっぱい葉っぱを集めると、2歳児以下の子達も帽子を脱ぎ葉っぱをキャッチ！帽子に葉っぱが入ると、とても満足そうな子ども達でした。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

2月、年長児が卒園するため、「3月に、みんなで、弥山へ登ろう！」と、職員から子ども達(幼児)に提案をしました。反応は「のぼりたい!」「いやだ～」と、それぞれでした。体力的には問題ないので、後は気持ちの面かなと思い、「散策をしたい」という日などに、山道中心に活動を行いました。登山の日が近づいてきたので、再度聞いてみることに。そうすると、みんな「のぼってみたい!」「いっぱいぼれるんじゃけ!」と、気持ちに変化が見られていました。当日は、子ども達同士はもちろんですが、他の登山客の方達とも、励ましてもらったり励ましたりと、交流しながら、頂上まで登ることができました。

## 2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

(例) こども環境管理士を担当保育士が取得 (12月)

☆全国自然保育学会の方の研究視察に同行させてもらい、ドイツの森のようちえんや公立の幼稚園に見学に行きました。そこで得たもの(子どもへの接し方、環境構成、エコロジーやESDなどをどの様に保育に取り入れているかなど)を、職員間で共有しました。(9月)

☆アドバイザーや県外から講師の方を依頼し、園内研修を実施しました(5月、6月、2月)

- ・ 地域との関わりについて

(例) 専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流 (毎月)

☆地域の農園の方に畑づくりのサポート(種や苗の提供、土作りや野菜のお世話の援助、野菜や花の活用方法)や農園で自由に活動できるように開放して下さっています。(毎月)

☆カヤックのガイドの方に、カヤック体験をさせて頂いています。(6月、10月)

☆11月に収穫したサツマイモを使って、地域のお寺で焚火をしながら焼き芋作り&出来上がった焼き芋を高齢者施設に配布 (12月)

☆水族館の職員の方と海辺や川辺の生物観察 (7月、9月)

- ・ 保護者との関わりについて

(例) 果物や野菜を保護者と一緒に収穫 (毎月)

☆保護者の方の保育参加日 (5月、7月、9月、2月)

☆親子ウォークラリー (12月)

- ・ その他

☆法人内の系列園と保育交流を行っています。それぞれのフィールドで活動することによって、子ども達は遊びの共有、職員間では情報交換などができています。

\*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	HP	<a href="https://www.kidsnpo.jp/4">https://www.kidsnpo.jp/4</a>
	Instagram	<a href="https://www.instagram.com/niko_miyajima/">https://www.instagram.com/niko_miyajima/</a>